

マンション発売

関西勢順位上昇

昨年、事業主別戸数

不動産経済研究所（東京・新宿）が20日発表した2016年の事業主別のマンション発売戸数

で、関西の不動産会社が順位を大きく上げた。13位だった京阪電鉄不動産（大阪市）は1127戸を発売し、15年の35位から上昇した。首都圏での発売を強化しており、首都圏の割合は18%から52%に高まった。阪急不動産（同）も27位から14位に上がった。

1位は住友不動産、2位は三井不動産レジデンシャル、3位は野村不動産だった。

リバー産業（大阪市）が同日発表した16年の新築分譲マンションで契約戸数の全国最多は、同社の「リバーガーデン福島木漏れ日の丘」（同）で12月末で520戸だった。